

基金活用事業等の審査結果等について（報告）

令和2年12月28日

大阪府環境審議会 環境・みどり活動促進部会

令和2年度 第1回環境・みどり活動促進部会（令和2年5月29日）、第2回環境・みどり活動促進部会（令和2年10月23日）で審議した事項のうち、「環境保全活動補助基金事業の審査結果」及び「おおさか環境賞の選考結果」について、「大阪府環境審議会環境・みどり活動促進部会運営要領」第4（5）の規定に基づき報告する。

なお、本事項については、「大阪府環境審議会条例」第6条第7項及び「大阪府環境審議会環境・みどり活動促進部会運営要領」第4（4）の規定に基づき、環境・みどり活動促進部会の決議を大阪府環境審議会の決議とした。

1. 開催状況

令和2年5月29日（金）第1回部会（令和2年度）

議題1 大阪府環境保全活動補助金補助事業の審査について

令和2年10月23日（金）第2回部会（令和2年度）

議題1 おおさか環境賞の選考について

2. 環境保全活動補助金事業の審査結果について

・環境保全活動補助金事業は、民間団体の豊かな環境の保全や創造に資する自主的な活動を支援するため、民間の団体が実施する環境保全などの事業に必要な経費の一部の補助を行うもの。

（財源：環境保全基金）

・募集期間：令和2年4月3日～令和2年5月8日

・申請があった3件中、環境の保全・創造の寄与、波及効果等項目について審査を行った結果、下記の事業について補助することが適当と認めた。

No	団体名	事業名	活動区分
1	いばらき竹灯籠実行委員会※	第8回 いばらき竹灯籠	実践
2	かたの環境フェスタ市民会議※	「環境フェスタ in 交野 2021」の開催	教育啓発
3	特定非営利活動法人 大阪環境カウンセラー協会	みんなで考えよう！環境のこと高齢者・障がい者施設等出前講座	教育啓発

※なお、補助が決定した3団体のうち、2団体（No.1、No.2）については、新型コロナウイルスの影響により、それぞれ11月、10月に事業中止が決定。

3. おおさか環境賞の選考結果について

・おおさか環境賞は、環境負荷の低減や自然との共生、快適環境の創造等、自主的かつ積極的に他の模範となる環境の保全または創造に資する活動に取り組む団体等を表彰している。

・募集期間：令和2年6月30日～令和2年9月11日

・府内市町村や豊かな環境づくり大阪府民会議運営委員から推薦のあった府民活動3件（事業者活動部門は推薦なし）について、地域における活動の推進や貢献、継続性・実績等7項目の選考基準に基づき選考を行った。

- ・選考の結果、下記のとおり大賞 1 件、準大賞 2 件がそれぞれの賞にふさわしい活動であると認められた。また、優れた協働活動 1 件を協働賞にふさわしい活動であると認めた。

賞	部門	受賞者／活動名
大賞 (1件)	府民活動部門 (1件)	大阪産業大学エコ推進プロジェクト 【活動名】地域の美化・環境保全と「省エネルギー」の環境教育活動 キャンパス内の緑化や美化活動、地域の河川・道路の清掃活動や環境フェアへの参加、小学生への環境教育など、団体や行政と連携して取り組んでいる。
準大賞 (2件)	府民活動部門 (2件)	米田 雅彦 【活動名】地域の環境美化活動 仁徳天皇陵古墳周囲の毎朝の清掃活動に 10 年以上継続して取り組み、清掃ボランティアの後継者育成にも尽力。 泉原 一弥 【活動名】みんなで苔よう！ 車の屋根に苔を取り付けて啓発に活用するほか、苔テラリウムの研究・制作やワークショップなど、緑化手法としての苔に特化した環境啓発活動を実施。
奨励賞 (0件)		該当無し
協働賞 (1件)	府民活動部門 (1件)	大阪産業大学エコ推進プロジェクト 【活動名】地域の美化・環境保全と「省エネルギー」の環境教育活動 (協働者) 一般財団法人 大阪府みどり公社 小学生向けの環境教育プログラムの作成と出前授業を連携して実施。

※当該選定結果については、令和 2 年 12 月 23 日に報道発表。